

「第13回電子ペーパーシンポジウム」開催報告

電子ペーパーコンソーシアムでは、例年シンポジウムを開催して調査研究の成果をご報告しています。通算第13回目となるシンポジウムを平成29年2月17日(金)に日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホールにおいて開催しました。今回は5件の招待講演と実機によるデモ等を行い、65名の方にご来場いただきました。

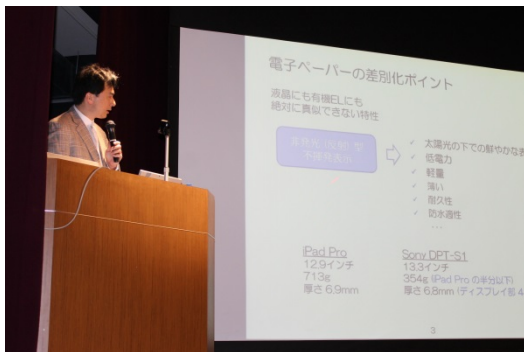
最初に電子ペーパーコンソーシアム委員長の面谷 信氏の開会挨拶に続き、各調査研究グループからの活動報告が行われました。



<面谷委員長挨拶>

RG1からは、「電子ペーパーの用途拡大」と題して、電子ペーパーコンソーシアムRG1主査の柴田 博仁氏から活動報告が行われました。電子ペーパーの商品開発の現状と壁面表示である「電子タイル」についての提案が報告されました。

RG4からは、「電子ペーパーの国際標準進捗報告」と題して、電子ペーパーコンソーシアムRG4委員の高橋 達見氏から経済産業省の開発事業としての判読性と可読性に関する研究成果やIEC/TC110 WG7の現況について報告されました。



<RG1 柴田主査活動報告>



< RG4 高橋委員活動報告 >

各調査研究グループからの活動報告に続いて、招待講演が行われました。

最初に E Ink Japan(株) 橋本 圭介氏から、「E Ink 電気泳動方式電子ペーパーの最新技術及びアプリケーション動向」と題して E Ink 電子ペーパー技術とアプリケーションの実例についてご紹介をいただきました。

続いて、日本人間工学会子どもの ICT 活用委員会 久武 雄三氏から、「ICT 端末のための電子ディスプレイの要件と実現のための取り組み」と題して、学校教育の ICT 化の現状と課題、日本人間工学会の社会的貢献等についてご紹介をいただきました。



<E Ink 橋本 圭介氏講演>



<日本人間工学会 久武 雄三氏講演>

休憩時間には、E Ink の「eNote」、「E ink Mobius」、大日本印刷(株)の「トロンパ」の実機デモをロビーで行ったほか、東海大学より「電子タイル」で構成した壁面表示の実現例をプロジェクター投影により実物大で可視化するデモが行われ、来場者の皆様に好評を博しました。



<デモ展示の様子>

招待講演の後半は、最初に大日本印刷(株) 小林 潤平氏から「電子リーダーによる日本語の速読支援」と題して、読みの視知覚メカニズムと電子リーダーの利点活用について研究結果が報告されました。

続いて、東京大学大学院 天沢 逸里氏から「電子書籍端末の普及による、読書における環境負荷の変化」と題して、E-reader による読書量の変化や環境負荷の軽減について研究結果が報告されました。

招待講演の最後は、専修大学 植村 八潮氏から、「電子書籍」の市場拡大と概念拡張—電子図書館と読書」と題して、電子書籍の市場拡大に伴うコンテンツとメディアの変化について研究

結果が報告されました。



<大日本印刷(株) 小林 潤平氏講演>



<東京大学 天沢 逸里氏講演>



<専修大学 植村 八潮氏講演>

続いて全講演者に登壇いただき、来場者との質疑応答・自由討論が行われました。来場者からも活発な質問が相次ぎ、会場は熱気につつまれました。



<質疑応答・自由討論の様子>

最後に、柴田副委員長の閉会挨拶をもって、シンポジウムは盛況のうちに終了いたしました。

<p>*開会挨拶 (13:00-13:05) 面谷 信 (電子ペーパーコンソーシアム委員長/東海大学 光・画像工学科 教授)</p>
<p>【電子ペーパーコンソーシアム活動報告】</p>
<p>(1) RG1 活動報告:「電子ペーパーの用途拡大」(13:05-13:25) (柴田 博仁:電子ペーパーコンソーシアムRG1主査/富士ゼロックス株)</p>
<p>(2) RG4 活動報告:「電子ペーパーの国際標準進捗報告」(13:25-13:45) (高橋 達見:電子ペーパーコンソーシアムRG4委員)</p>
<p>【招待講演】</p>
<p>(3) 「E Ink 電気泳動方式電子ペーパーの最新技術及びアプリケーション動向」 (13:45-14:15) (橋本 圭介: E Ink Japan株)</p>
<p>(4) 「学校教育のための電子ディスプレイの要件と実現のための取り組み」 (14:15-14:45) (久武 雄三: 日本人間工学会子どもの ICT 活用委員会)</p>
<p>デモ展示 (E Ink、東海大学他) / 休憩 (14:45-15:25)</p>
<p>(5) 「電子リーダーによる日本語の速読支援」 (15:25-15:55) (小林 潤平: 大日本印刷株)</p>
<p>(6) 「電子書籍端末の普及による、読書における環境負荷の変化」(15:55-16:25) (天沢 逸里: 東京大学大学院)</p>
<p>(7) 「“電子書籍”の市場拡大と概念拡張—電子図書館と読書」(16:25-16:55) (植村 八潮: 専修大学)</p>
<p>(8) 全講演者への質疑応答・自由討論 (16:55-17:25)</p>
<p>*閉会挨拶 (17:25-17:30) 柴田 博仁: (電子ペーパーコンソーシアム副委員長)</p>

以 上